



SIAA.
Survivors of Incestuous Abuse

2023 年度 活動報告書

(2023.04.01—2024.03.31)

I. 活動報告

1. 活動成果

性犯罪や性虐待問題が多く報道されたこともあり、その影響もあってか新しくピアミーティングに参加される方も少し増えたように感じた。

また、SIAb.では相談業務は行っていないのだが、にもかかわらず問い合わせや相談が多くあった。このことは、当事者が相談できる場所が未だ足りておらず、対策が追い付いていないということであると考えます。

そこで、「やっと上げることができた声」が途切れないように、「孤立」しないように、これまでの活動でご縁のあった方々や機関を適宜おつなぎした。

ピアミーティング事業は、引き続きピアミーティングを定期的で開催しつつ、運営上の問題点や見直すべき点について検討し、改善をした。

SIAb.Project 事業は、SIAb.の YouTube チャンネルを設け、過去の動画を出演者に確認しながら再編集し、順次公開した。また、新たに活動開始 10 周年記念の動画を撮影し、こちらも順次公開している。

管理面では、書類やデータの整理し、情報の共有方法とその安全性の見直しや改善を行った。経理や運営についても、運営会議を毎月開催し見直しを行った。

なお、残念ながらピアミーティングの北九州グループが今年度をもって閉鎖となった。

また、コロナ禍の対策として始まった Zoom によるオンラインでのピアミーティングを、有料プランの契約期間終了をもって終了とした。

II. 事業報告

1. Self Help 事業

ピアミーティングは、シブヤ・デイグループが12回、シブヤ・ナイトグループが 23回、シモキタ・グループは会場開催を4回、オンラインミーティングを21回、北九州グループが4回開催した。

延べ 196 人が参加、内初参加が 29 人であった

2. SIAb. Project 事業

1) シモキタ・グループ主催の年末年始のイベントをオンラインで開催した

参加者は、大晦日LINEチャット 7 名、元旦Zoomフェローシップ 4 名であった

2) 新規動画作成および SIAb. Twitter チャンネル(@SIAb.)から配信をしている

<https://www.youtube.com/channel/UCAjf8f8WPxy9lv7t7ZaZsIw>

【配信済】

- ・ 凹らの時代 2023 第 1 部「真実と修復と解体と」全 6 回
哲学者で『性暴力と修復的司法』や『当事者は嘘をつく』の著者の小松原 織香さんを迎えて、SIAb.のメンバー3人と「修復的対話」などについて語り合い
- ・ 凹らの時代2023 第 2 部「治療と研究と当事者活動と」全 6 回
精神科医の斎藤 学先生と哲学者 小松原 織香さん、ご自身が性加害の被害当事者であり、加害経験の当事者でもある団九郎さん、そして SIAb.のメンバー2 人で回復や対話について語り合い

【撮影済／順次公開予定】

- ・ 凹らの時代 Series final 「凹らはみんな生きている」前半
初めて制作した動画「凹らの時代2013 Series1」で登場した 3 人で、10 年後の現在を語り合い
- ・ 凹らの時代 Series final 「凹らはみんな生きている」後半
お母さんとなった SIAb.のメンバー4 人、それぞれの悩みや思いなど語り合い

3) 勉強会や交流会等の開催・参加および当事者の声を届ける活動

2023年

- 6月 東京ボランティア・市民活動センター 自助G立ち上げにおける相談協力
- 10月 一般社団法人wreath（セルフヘルプグループのプラットフォーム運営）をクラウドファンディングで応援
- 12月 ドキュメンタリー番組の聞き取り取材協力

2024年

- 3月 葛飾区児童相談所や教育関係者向け マザーズダイアログカフェさん講演に資料提供

Ⅲ. 2024年度(令和6年度)活動計画

2024年度は、昨年度の活動で浮かび上がったこの問題に対する課題について整理し、今後の活動を十分に検討をし、その準備期間とする。

引き続きピアミーティングやワークショップの定期的な開催をしつつ、運営上の問題点や見直すべき点について検討し、改善をする。また、これまで使用してきた会場が改修のため使用不可になり、新たな会場も検討する。

SIAb. Project 事業は、昨年度に撮影した動画を編集し、順次公開していく。また、社会に向けての情報発信も引き続き行う。

管理面では、ホームページの見直し、10年間の書類やデータの整理や、情報共有方法とその安全性の見直しや改善を行う。

1. ピアミーティング事業

- ・ 各グループとも定期的な開催を続ける
- ・ 新しい会場について検討する

2. SIAb. Project 事業

- ・ 近親姦虐待当事者であり、子育て中の方のささえについて学び、検討していきたい
- ・ 近親姦虐待当事者である子どもを持つ方のささえについて学び、検討していきたい
- ・ 近親姦虐待当事者である子どもの権利や支援、法律などについて学び、検討していきたい

3. 管理部門

- ・ ホームページの改修
- ・ 預貯金等の流れと口座の整理